

ホスト接続ツール シリーズ



# セットアップガイド<第3版>

プロトコルコンバーター TCP/IP 接続機器



# 目 次

はじめ		2
第1章	直結くんⅣの仕様	3
第2章	セットアップツールの使用方法	4
第3章	直結くんⅣ接続設定	6
1.	ネットワーク設定	7
2.	インターフェース設定	8
З.	TN5250E 設定(IBM i のみ)	12
4.	設定内容保存·再起動/初期化	14
5.	Web ブラウザからの設定	15
第4章	プリンタ設定	16
第5章	TN5250E 運用(IBM i のみ)	17
第6章	印刷処理	18
1.	接続構成	18
2.	プリンタから正常発行しない場合の確認	
第7章	補足・その他、参考情報	20
1.	ドライバ経由運用時の設定	20
2.	FTP 運用時(参考情報)	22
З.	ファームウェア Ver3.0.0 追加機能	23



## はじめに

この度は「直結くんIV」をご購入頂きまして、誠にありがとうございます。

この資料は「ホスト→直結くんⅣ→プリンタ印刷」を可能とする設定手順を記載しております。

- 詳細設定
- •特殊設定 運用
- ・その他

に関しましては、別資料「直結くんⅣユーザーマニュアル」を参照頂きます様、お願い致します。

※仲介くん及び、直結くんⅢ:仲介くんモードご利用からのリプレースの場合 「直結くんⅣ」では仲介くんの変換機能が除外(廃止)となりました。 →内蔵エミュレーション運用にて同様の環境構築は可能です。

ご注意

- 本マニュアルの一部または全部を当社の許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- 本マニュアルの内容は、訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- 本マニュアルを運用した結果の影響については責任を負いかねますのでご了承下さい。
- 本マニュアルの内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点やお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- Windows, Internet は、米国 Microsoft Corporation の、米国またはその他の国における登録商標 または商標です。
- その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。



## 第1章 直結くんⅣの仕様

直結くんシリーズは、「ホストコンピュータとサトープリンタを接続する」機器になります。

直結くんⅢからの強化ポイント

・インターフェースを強化
 <u>直結くんⅢ</u>
 IN:LAN OUT:RS-232C×2
 <u>直結くんⅣ</u>
 IN:LAN OUT:RS-232C・USB×2・LANより最大2接続が選択可能
 アクセスポイント経由で無線LAN接続のプリンタとの接続も可能となりました。

TN5250 プロトコルを搭載(IBM i との接続を強化)
 内蔵エミュレータにて、直接ホストへエミュレーションが可能になりました。
 その為、従来のエミュレータ端末PCが不要となり、
 ホストコンピュータ⇔直結くんIV→サトープリンタ
 という接続構成が可能となりました。



![](_page_3_Figure_7.jpeg)

<u>直結くんⅣ</u> 内部エミュレータ接続にて ホストから直結くんⅣヘダイレクトにスプールを送信

![](_page_4_Picture_0.jpeg)

# 第2章 セットアップツールの使用方法

「直結くんIV」の設定を行う「セットアップツール」の使用方法を説明します。

- 「直結くんIV」とセットアップツールを起動するパソコンをLAN(ストレート)ケーブルにて 直接続して下さい。
   電源アダプタ接続にて、LEDの点灯・点滅(約30秒)→
   LED・録
   :点灯
   LED・赤
   :消灯
- セットアップツールを起動して下さい。
   「検索」ボタン押下にて接続されている「直結くんⅣ」が検索出来ます。

![](_page_4_Figure_5.jpeg)

3. 対象の機器をダブルクリックにて選択、IP アドレスを設定して下さい。 入力後、OK にて直結くんIVを再起動して下さい(設定内容が更新されます)

IP アドレス設定	? ×
Ethernet アドレス	00 a0 7a 07 00 54
IP アドレス	192 168 10 100
OK.	キャンセル

🔒 直結くんIV リモート	セットアップ		
ファイル( <u>E</u> ) 設定( <u>S</u> )	オプション( <u>0</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )		
🐳 荞量	<b>t</b>		
機種名	Ethernet アドレス	₽ アドレス	プリントサーバ名
直結くんⅣ	00:a0:7a:07:00:54	192.168.10.100	直結くんIV NW
•			•
1 台のプリントサーバが見	つかりました。		11.

![](_page_5_Picture_0.jpeg)

注意

パソコンと「直結くんⅣ」IP アドレスのセグメントを同一にして下さい。 ※本設定ツールはセグメントが違う直結くんⅣの検索・設定は出来ません。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ 🛛 🔗 🔜					
全般					
ネットワークでこの機能がサポートされている場合 きます。サポートされていない場合は、ネットワー てくだざい。	ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ てください。				
○ IP アドレスを自動的に取得する(○)					
<ul> <li>③ 次の IP アドレスを使う(S):</li> </ul>					
IP アドレス(I):	192 . 168 . 10 . 10				
サブネット マスク(山):	255 . 255 . 255 . 0				
デフォルト ゲートウェイ( <u>D</u> ):	192 . 168 . 10 . 240				
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得	₹する(B)				
- <ul> <li>次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):</li> </ul>					
優先 DNS サーバー( <u>P</u> ):					
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):	· · ·				
🔲 終了時に設定を検証する(L)	[詳細設定(⊻)				
 OK キャンセル					

#### 参考情報

<u> ①テストモード</u>

直結くんIVとパソコンのIPアドレスのセグメントが違っても設定ツールにて検索が可能です。 ※IPアドレスが不明な場合にご利用下さい。

1. LED 横のタクトスイッチを2. <u>2 秒以上</u>押下して離す。

→ LED・赤 : 点滅 します。
 2. テストモードに移行し、設定ツールにて IP アドレスの確認が可能です。
 (設定変更は出来ません)

#### ②工場出荷値設定(設定初期化)

※全ての設定内容がクリアされるので実行時は注意して下さい。

- 1. LED 横のタクトスイッチを5秒以上押下して離す。
  - → LED・赤 :連続点滅 します。
- 2. 更にタクトスイッチを<u>5秒以上</u>押下して離すと LED・赤 :高速点滅 し 設定初期化→再起動を行います。

![](_page_6_Picture_0.jpeg)

# 第3章 直結くんⅣ接続設定

直結くんⅣ接続設定には、次が設定必須項目(最低限)となります。

1. ネットワーク設定

設定項目	設定内容(例)	参照ページ
IP アドレス	192.168.10.100	
サブネットマスク	255.255.255.0	<u> 7ページ</u>
デフォルトゲートウェイ	192.168.10.240	

### 2. インターフェース設定

出力	出力先 1			
	設定項目	設定内容(例)	参照ページ	
а	USB 接続	初期設定内容	<u>۹ ۸° – ۲</u> ۲	
		※特に設定変更は無し	<u>8/(-)</u>	
b	LAN(LPR)接続	<u>プリンタ IP</u>		
		192.168.10.101	10.00.00	
		<u>出力先プリントキュー名</u>	<u>107-9</u>	
		lp(サトープリンタ推奨)		
С	RS-232C 接続	ボーレート設定(選択)		
		• 38,400bps	11 ^ _ >	
		• 19,200bps	<u> 117(-9</u>	
		• 57,600bps		
出力先 2				
۲Ŀ	出力先1」と同様に設定			

### 3. TN5250E 設定(IBM i のみ)

セッション1				
	設定項目	設定内容(例)	参照ページ	
	接続先(ホスト)IP アドレス	192.168.10.1		
	装置名称(OUTQ名)	PRT41		
	ホストコードページ	選択	10 ^° - SÌ	
		•930:日本語英数カナ	1211 2	
		•939:日本語英数小文字		
	出力先印刷ポート ※基本的には初期値			
セッション2				
「セッション 1」と同様に設定				

#### 4. 設定内容保存・再起動/初期化

1~3の設定内容を保存し、「直結くんⅣ」のシステム再起動を行います。	1 1 A° - >ĭ
※必要に応じて初期化(出荷時状態に戻す)も同一画面から実行可能です。	<u>147-9</u>

![](_page_7_Picture_0.jpeg)

## 1. ネットワーク設定

「直結くんIV」をネットワークに接続する為の本体設定を行います。

直	結くんⅣ	選択							S	x
	General	TCP/IP	Output	Logical Po	ort   TN5	250E				
		HCP を使り	月する							
	₽ァ	パレス			Γ	192	. 168	. 10	. 100	
	サブ	ネットマスク	7		Γ	255	. 255	255	. 0	
	デフ	ォルトゲート	ウェイ		Γ	192	. 168	. 10	. 240	
							DNS	サーバ		
							NTP	サーバ		
		初期化				設定			キャンセル	

![](_page_8_Picture_0.jpeg)

- 2. インターフェース設定
- 2-a. USB接続の場合 ※初期値の為、特に設定変更は不要です。

直結くんIV 設定	選択	8 ×
General TCP/IP	Output Logical Po	ort   TN5250E
		出力先 Output1 -
印刷ポート		USB1
出力先ピアドレ	,ス	0.0.0
出力先ホスト名	Ż	
出力先プリント・	+⊐−名	
出力先ボート番	昏号	515
初期化	<u> </u>	設定 キャンセル

Tab	設定項目	設定内容
Output	印刷ポート	USB1/USB2

「出力先:OUTPUT2」も必要に応じて同様に設定して下さい。

直結くんⅣ 設定	17141-10 Tab		S X
General TCP/IP	Output Logical Port   TN5250E		
		出力先	Output2
印刷ポート	USB2	•	

設定パターン

出力先	印刷ポート
Output1	USB1
Output2	USB2

![](_page_9_Picture_0.jpeg)

■USB 接続時、プリンタ HEX ダンプ発行の場合の注意事項■ USB 接続時、プリンタのステータス監視機能の影響で、 プリンタより HEX ダンプが発行不可のケースがあります。

下記の様に、直結くんⅣ・ファンクション設定を「4000」(ステータス監視:OFF) に設定する事で処理が可能になります。

※通常は「0000」(ステータス監視: ON)に設定する事を推奨します。

ī	選択 定				? ×
ſ	General TCP/IP	Dutput   Logical P	ort   TN5250E		
	root バスワード		ro	ot パスワード変列	<b>.</b>
	LAN インターフェイ	ス	AUTO	-	
	キープアライブ設定	2	ENABLE	•	
	キープアライブ時間	肌(分)	3	_	
	ファンクション (Hex	0	4000		
	初期化		設定		キャンセル

![](_page_10_Picture_0.jpeg)

2-b. LAN (LPR) の場合

直結く	んIV 設定	選択	2 <b>X</b>
Gen	eral TCP/IP	Output Logical F	Port TN5250E
			出力先 Output1 💌
	印刷ポート		LPR 💌
	出力先ピアドレス	ζ	192 . 168 . 10 . 101
	出力先ホスト名		
	出力先プリントキ	名	lp
	出力先ポート番号	号	515
	初期化		設定 キャンセル

Tab	設定項目	設定内容
Output	印刷ポート	LPR
	出力先アドレス	出カプリンタ IP アドレス
	出力先ホスト名	設定不要
	出力先プリントキュー名	lp(サトープリンタ推奨)

「出力先:OUTPUT2」も必要に応じて同様に設定して下さい。

直結くんⅣ 設定	8 X
General   TCP/IP Output   Logical	Port   TN5250E
	出力先 Output2 _
印刷术一下	LPR 💌
出力先ピアドレス	192 168 10 102
出力先ホスト名	
出力先プリントキュー名	lp
出力先ボート番号	515

![](_page_11_Picture_0.jpeg)

### 2-c. RS-232Cの場合

直結くんⅣ 設定	選択	? <mark>×</mark>
General TCP/I	P Output Logical P	'ort   TN5250E
		出力先 Output1 💌
印刷ボート		OTHER -
出力先正アト	シス	0.0.0
出力先ホスト	名	
出力先プリン	小キュー名	
出力先ポート	*番号	515

Tab	設定項目	設定内容
Output	田型 きょう である ひょう ひ う う う う う う う う う う う う う う う う う	OTHER

選択	淀		? ×
General	TCP/IP   Output   Losical Port   T	N5250E	
rootバ	スワード		
		root パスワード変更…	
LAN 1	ンターフェイス	AUTO 🔽	
キーブス	アライブ設定		
キーブ	アライブ時間(分)	3	
ファンク	ション (Hex)	0001	

Tab	設定項目	ボーレート	設定内容
General	ファンクション	38400 の場合	0001
		19200 の場合	0003
		57600 の場合	0005

※注意事項/その他

- ・プリンタとの通信ボーレートに併せて下さい。
- ・プリンタのフロー制御設定は「READY/BUSY」や「RTS/CTS」及び準じた設定を 行って下さい。

![](_page_12_Picture_0.jpeg)

## 3. TN5250E 設定(IBM i のみ)

### 3-1. TN5250E 機能 ON/OFF 設定

直網	もくんIV 設定	選択
G	ieneral   TCP/IP   Output   Logical Port	TN5250E
	セッション1	5250 - 5250:エミュレータ運用
	セッション2	[5250 <b>▼</b> OFF : 従来の直結くん運用
1	セッション3	OFF •
	セッション4	OFF 💌
	セッションタイムアウト	5
	内部トレース	OFF •
	セッション1 セッション2	セッション3 セッション4
	初期化	設定 キャンセル

![](_page_13_Figure_0.jpeg)

#### 3-2. セッション設定

#### 通常のエミュレータソフト設定と同様の内容の設定が必要となります。 ※参考情報:こちらはパーソナルコミュニケーションズの設定画面です 同様の設定を直結くんIVでも行う事が必要です。

セッション・パラメーター - 5250 ホスト			x
- セッション・パラメーター 画面 サイス(S): セッション・タイプ( <u>T</u> ):	24×80 🔽	拡張( <u>A</u> ) で <u>アリンター</u>	
ホスト・コート <sup>*</sup> ・ページ( <u>C</u> ):	930日本語英数 カナ		-
ワークステーション ID( <u>W</u> ):	PRT42		

#### ※セッション毎に設定をお願いいたします。

設定項目	設定内容
接続先 IP アドレス	IBMi (AS400) IPアドレス
装置名称	ワークステーション ID(OUTQ)
ホストコードページ	使用する文字コードに併せて下さい
出力先印刷ポート	lp1 : Output1
	lp2 : Output2

※他の項目は、必要に応じて設定願います(メッセージ待ち行列等)

#### 直結くんⅣセッション設定画面

セッション1	×	セッション2
接続先ピアドレス	192 168 10 1	192 168 10 1
接続ポート番号	23	23
自動再接続	ON 💌	ON 💌
装置名称	PRT41	PRT42
メッセージ待ち行列	QSYSOPR	QSYSOPR
メッセージライブラリ	*LBL	*LIBL
ホストコードページ	930 💌	
自動改行	ON 💌	931 939
トラクタモード	OFF 💌	OFF -
SI/SOの拡大動作	ON 💌	ON V
ATRNモード	Subcommand 💌	Subcommand 💌
出力先印刷ポート	lp1 💌	lp2 💌
ファンクション (Hex)	0000	0000
ОК	<u>キャンセル</u>	ОК <b>+</b> +>セル

![](_page_14_Picture_0.jpeg)

### 4. 設定内容保存・再起動/初期化

a. 設定内容保存•再起動

ここまでの設定内容をプリンタに更新します。

初期化	設定	キャンセル		
更新確認				
設定内容を本製品に送信します。よ	ろしいですか?			
OK	キャンセル			
「直結くんⅣ」再起動を行います	- 0			
Admin Manager	x	J		
② 設定の更新が成功しました 本製品を再起動します。	。 はろしいですか?			
(±ぃ)(Y)	<u>いいえ(N</u> )			
LED の点灯・点滅にて、再起動な	が行われます。→	LED • 緑 : <u>点灯</u>	LED • 赤 :点	灯

再起動後、次の確認をお願い致します。

- ・「直結くんⅣ」をネットワークへ接続(ping 送信にて、接続の確認)
- ラベルプリンタを接続
- b. 初期化

初期化	設定	キャンセル			

「初期化」クリックで設定内容が出荷時状態に戻ります。 ※必要な場合、実行して下さい。 パスワード:未入力 → OK

![](_page_15_Picture_0.jpeg)

5. Web ブラウザからの設定

ネットワーク内の直結くんIVは Web ブラウザからも、IP 入力にて設定変更が可能です。 その他、「印刷履歴」や「各種ステータス」状況の確認が可能です。

![](_page_15_Picture_3.jpeg)

#### 直結くんⅣ設定

			- • 💌					- • •
	♀ ♂ 🧭 直結くんI	V HomePage X	☆ ☆ 🕸	(=) (2) http://192.168.10.100/	5 <del>-</del> Q	🩋 直結くんIV HomePage	×	<b>☆</b> ☆ 🕸
SATO 直結くんN Ver. 1.0.0	[General] [TCP/IP] [Outpu TCP/IP設定	t] [Logical Port]	(#	SATO 直結くんN Ver. 1.0.0	<u>「ホスト接続(C</u> 「セッション4」 ホスト接続共	ommon)] [セッション1] [セ 重設定	<u> Zッション2]</u>	<u>[セッション3]</u>
ステータス表示 ・ ガンターステータス ・ ジステムステータス * 2月前尾 ・ 4日前尾歴 道話(人)V 第字の ※単 →	ロート・     ロート・	シレビ とくる   一覧より遊   0.100   IPアドレス   0.240   IPアドレス	禄	ステータス表示 ・ プリンターステータス ・ ジステムテータス 管理情報 ・ 印刷原題 直接くんび協定の非単一つ	項目名 セッション1 セッション2 セッション3 セッション3 セッション4 セッションタイ	<b>認定に値</b> 5250 マ 5250 マ OFF マ OFF マ	<ul> <li>設定でき</li> <li>一覧より</li> <li>一覧より</li> <li>一覧より</li> <li>一覧より</li> </ul>	<b>36值</b> 選択 選択 選択 選択 選択
<ul> <li>&gt;直結くんN/機能</li> <li>&gt;工場出荷時設定</li> <li>ホスト接続設定の変更 →</li> <li>&gt;ホスト接続機能</li> </ul>	DNS設定 項目名 設定値 ブライマリ のののの	設定できる	値	<ul> <li>• 直結くんが機能</li> <li>• 工場出荷時設定</li> <li>ホスト援続器定の変更 →</li> <li>• ホスト援続機能</li> </ul>	ムアウト(秒) 内部トレース 設定更新	5 OFF マ 変更前に戻す	」 0 - 60の 一覧より	整数値  選択
▶直結くん№再起動 ▶セッションクローズ	サーバ 0.0.0 セカンダリ サーバ 0.0.0	IPアドレス		▶直結くんIV 再起動 ▶セッションクローズ				
	MIP設定         項目者         設定値           第175を使用する         DISABLE           資格先生ロアド         0.0.00           支援施先先ホスト         2           設定更新         室更前に戻!	設定できる 一覧より選 IPアドレス 78文字以Ţ す	<b>値</b> 訳 下の文字列					

#### ホスト接続設定

![](_page_16_Picture_0.jpeg)

# 第4章 プリンタ設定

直結くんⅣと接続する為、サトーラベルプリンタの設定を行います。

#### プリンタ設定項目(参考)

インターフェース	設定項目	設定内容
USB	通信プロトコル	ステータス4
LAN	IPアドレス関連	任意
	通信プロトコル	ステータス3
		ステータス 4・ENQ
RS-232C	通信レート	任意
		※直結くんⅣと一致させて下さい
	パリティビット	NONE
	ストップビット	1
	データ長	8
	通信プロトコル	READY/BUSY
	受信バッファ	マルチ

#### ■直結くんⅣ→プリンタ 接続確認方法■

<u>テストプリント発行</u>

- ① LED 横のタクトスイッチを 2秒以上押下して離す
  - → LED 赤 :点滅
- ② タクトスイッチを再度押下
   →設定に問題が無ければ、LED・録 : 点滅 、テストプリント(設定内容一覧)が
   OUTPUT1に接続設定したプリンタより印刷されます。
- ③ 印刷後、直結くんIVは自動的に再起動します。
- ④ LED・縁 : 点滅 が続き、プリンタから印字がされない、再起動しない場合 直結くんⅣからプリンタにテストスプールが送信出来ない状態です。 設定内容を見直して下さい。

※OUTPUT1の設定のみ、接続確認が可能です。

![](_page_17_Picture_0.jpeg)

# 第5章 TN5250E 運用 (IBM i のみ)

「直結くんIV」電源アダプタ接続にて、LEDの点灯・点滅等、起動開始します。

→ [起動完了] LED・緑 : 点灯 LED・赤 : 点灯

TN5250E 設定内容

設定項目	セッション1	セッション2
装置名称	PRT41	PRT42

## ホストにて直結くんIVセッション接続が確認頂けます。

WAKACI	JOB SBS (QSPL	_)					
30월 セッション A - [24 x 8	0]	DR-C_Read No.	_				
		汪重	トンコ ブロ	われ理			
		旧野					
オプ	ションを入力して、	実行キーを押	してく/	ぎさい。			
2=	変更 3= 保留	4= 終了	5= 処埋	6= 解別	汝 7=メッセ	-ジ の表示	
8=/	() =N•)?{N 0)処理	13= 切断.					
		現仃					
OPT	サブ システム/ジョブ	₩	タイプ	CPU %	機能	状況	
	OSPI	OSVS	SBS	0		DFOW	
			WTD	. 0			
	PK141	Ø2LT JOR	WIR	. 0		EVIW	
	PRT42	QSPLJOB	WTR	. 0		EVTW	

USB 接続の場合、プリンタ接続を監視の上、セッションが接続されます。

→プリンタ電源 OFF の状態では、セッションは接続されません。

※セッション1・2いずれかが接続にて、	LED・緑 :	点灯	ED • 赤	:点灯	
■注意事項■ 「プリンタ電源 ON → セッション技	接続」まで、糸	り1分掛る	るケース	があります	す。
USB 接続にて運用の際は、直結くんIV 発行指示頂くように、ご注意願います。	7の LED・赤 。	:点灯	】状態を	確認の上	

![](_page_18_Picture_0.jpeg)

## 第6章 印刷処理

### 1. 接続構成

第1章~4章までを参考に設定頂く事で、下記のイメージにて構成が構築されます。 →ホストから発行指示されたスプールは、直結くんIVで変換され、プリンタより出力されます。

![](_page_18_Figure_4.jpeg)

#### LED状態及び処理状況

ステータス		LED				加爾卡谷						
		緑		赤		処理状況						
H/W 起動中		点灯	点滅	点灯	点滅	電源ON:H/W 起動中						
	アイドル	点	灯	点灯		点灯		点灯		点灯		セッション確立状態
直結くんⅣ 稼働状態	データ送受信中	点	滅	点	灯	印刷データ送受信中 ※直結くんⅣ→プリンタ スプールが送信出来ない場合 点滅し続けます。						
エラー		高速	点滅	高速	点滅	何らかのエラー発生中						

![](_page_19_Picture_0.jpeg)

## 2. プリンタから正常発行しない場合の確認

ホストから発行指示されたスプールが正常発行しない →どこでスプールが停滞して、発行されないのかを確認。

### 問題発生が考えられるポイント

■OUTQ内					
確認:OUTQ内のスプール状態					
MSGW	メッセージに応えて下さい。				
RDY のまま	NG:内蔵エミュレータが正常稼働していません。				
	※ LED・赤 :消灯				
	改善方法				
	・直結くんⅣ本体再起動				
	・プリンタの電源を ON(USB 接続の場合)				
■直結くんⅣ(内部バッファ	)				
確認:直結くんⅣ LED・緑	の状態				
点滅し続ける	「直結くんⅣがプリンタへスプールを送信出来ません。				
	・第2章-2「インターフェース設定」を確認				
	・プリンタのインターフェース設定を確認				
■プリンタ(データ受信して	いるか確認)				
確認:プリンタを HEX ダンフ	ピードにして発行				
※USB 接続の場合、8 ページ参照して下さい。					
発行	・SBPL コマンドに問題ないか内容を確認				
	・「I@&」が[FSC]に変換されているかを確認				

![](_page_20_Picture_0.jpeg)

## 第7章 補足・その他、参考情報

### 1. ドライバ経由運用時の設定

「直結くんⅢ」同様、プリンタドライバ経由で接続する場合は、以下を参考にして下さい。 1.パソコンにプリンタドライバをインストールして下さい。

推奨プリンタドライバ

ホスト	プリンタドライバ
IBM	出力するサトープリンタのドライバ
	※ 双方向サポート:OFF
富士通	EPSON VP Series 1 (136)
NEC新情報(PC-PR201)	PC-PR201Series(Monochrome)
NEC 旧情報(N5200系)	Multilmpuct 700XX
2.「ポートの追加」から Standard	TCP/IP Port を追加して下さい。
プリンター ポート	
利用可能なポートの種類(A):	
Local Port LPR Port	
LPR Remote Print Port Standard TCP/IP Port	
新しいポートの種類(N) 新しいポート(P) キ	キャンセル
3. ボートの設定を変更して下さい。	
標準 TCP/IP ポート モニターの構成	
ボートの設定	
ポート名(P): 192.168.10.100	直結くんⅣの IP アドレス
プリンター名または IP アドレス(A): 192.168.10.100	
עובאסל	
© Raw( <u>R</u> )	
Raw 設定	
<u>₩−1-1-188-75(13</u> ): 9100	
LPR 設定	
図 LPR バイトカウントを有効にする(B)	直結くんⅣの出力先
SNMP ステータスを有効にする( <u>5</u> )	OUTPUT1の場合:lp1 (or lpt1)
コミュニティ名(C): public	OUTPUT2の場合: lp2 (or lpt2)
SNMP デバイス 1 インデックス(D):	
08	ンK         キャンセル

4. プリンタドライバを、エミュレータに設定して下さい。

![](_page_21_Picture_0.jpeg)

#### ■注意事項■

1スプールが一定サイズ(約1.5Mbyte)を超過の場合、仕様上LPRでは発行処理出来ません。 (エラー発生により、直結くんIVにスプール出力できません)

大容量スプールの発行が想定されます場合は、「RAW 設定」にて運用してください。

- RAW 設定時はサイズの制限はありません。
- ・直結くんⅣ推奨運用はLPR 設定になります。
- 1スプール内に複数枚の印字情報が存在している為に大容量になっている場合は、 プログラム変更にてスプールの分割も検討願います。

lp1 設定「直結くんⅣ設定」のポート番号:9100(初期値)

「TCP/IP ポートモニターの設定」も同様にポート番号:9100(初期値)を設定

選択 General   TCP/IP   Output   Logical Port FILTERプログラム 出力先 エスケープコード選択 BOJ 文字列   <sup>'''</sup> EOJ 文字列	アN5250E       プリンタポート       レート       レート	標準 TCP/IP ポートモニターの構成          ポートの設定       パート名(E):       192.168.10.100         ガリンター名または IP アドレス(A):       192.168.10.100         プロトコル       ● Raw(B)       ● LPR(L)         Raw 設定       パート番号(N):       9100         LPR 設定       キュー名(O):       ●         パート カウントを有効にする(E)       ● SNMP ステータスを有効にする(S)       ●
[""	ポート番号 9100	SNMP ステータスを有効にする(S)           コミエニティ名(C):         public           SNMP デルイス         1           インデックス(D):         1
設定項目		設定内容
直結くんⅣ設定:ポ・		9100(初期値)
TCP/IP ポートモニタ		9100(初期値)

lp2 も同様に、双方に 9101 (仮) 設定して下さい。

直結くんIV 設定		? ×	-		<del>.</del>	
General   TCP/IP   Output   Losical Port   TN5250E				は TCP/IP ホート モニターの構成 ポートの設定	x	
	プリンタ ポート 📭2	<b>.</b>		ポート名( <u>P</u> ):	192.168.10.100	
FLTERプログラム	IBM	•		プリンター名または IP アドレス(A):	192.168.10.100	
出力先	OUTPUT2	<u> </u>		Raw( <u>R</u> )		© LPR( <u>L</u> )
エスケーブコード選択	ESC	•		Raw 設定 ポート番号( <u>N</u> ): 91	01	
BOJ 文字列				- LPR 設定 キュー名(Q):		
				LPR バイト カウントを有効になる	Fる( <u>B</u> )	
""				SNMP ステータスを有効にする	5( <u>S</u> )	
,	-#. 1 == 0101			그ミュニティ名( <u>C</u> ): pu	blic	
				SNMP デバイス 1 インデックス( <u>D</u> ):		

![](_page_22_Picture_0.jpeg)

### 2. FTP 運用時(参考情報)

FTP 運用の際は以下のコマンド処理を参考にしてください。 ※直結くんⅢから設定変更が発生している箇所も有りますのでご注意ください。

項目	設定
ユーザー	ftp
パスワード	無
出カパス	lp1 or LPT1 :出力1から発行
※大文字/小文字、ご注意ください	lp2 or LPT2 :出力2 //

テキストファイルを発行処理のコマンドサンプル(出力 1 から発行)になります。 (上位システム設定・運用の参考として、ご参照ください)

サンプル1

コマンド	処理内容	
ftp 192.168.10.101	ftp 接続開始	
ユーザー:ftp	p ログイン	
パスワード:無		
put d:/test/test.txt /lp1/test.txt	put (スプール出力)	
quit	ftp 接続終了	

++	~	<del>ک</del>	Ш,	2
·)	~	1	$\nu$	

コマンド	処理内容	
ftp 192.168.10.101	ftp 接続開始	
ユーザー:ftp	ログイン	
パスワード:無		
cd lp1	ディレクトリ変更	
put d:/test/test.txt	put(スプール出力)	
quit	ftp 接続終了	

※上位システム環境によっての、文字コード設定等ご注意ください。

#### ■注意事項■

- 1 スプールが一定サイズ(約 1.5Mbyte)を超過の場合、仕様上 ftp で全件処理出来ません。
   例: 3Mbyte(1000 枚発行)のスプールをセット
- →直結くんIV容量:約1.5Mbyte分(500枚)のみ処理(超過分は切り捨て) ・1スプール内に複数枚の印字情報が存在している為に大容量になってる場合は、
- プログラム変更にてスプールの分割(1 スプール: 1Mbyte 未満)を行ってください。 ※「約 1.5Mbyte(最大容量)」は、稼働状況次第では、毎回の絶対保障は出来ません。
- ・IBM ホストの場合は、内蔵エミュレータ運用への切替もご検討ください。

![](_page_23_Picture_0.jpeg)

## 3. ファームウェア Ver3.0.0 追加機能

### ①ログ出力機能:印字不具合発生時などの調査機能として実装

	処理手順		
SATO	 1)直結くんIV機能		
直結くんⅣ	「ファンクション:200	O」→設定更新	
Ver. 3.0.0	[ <u>General] [TCP/IP] [Output] [Logical Port]</u> 一般設定		
	項目名	設定値	
ステータス表示	root パスワード変更	•••••	
▶プリンターステータス	LAN インターフェイス	AUTO 🔻	
▶システムステータス	キープアライブ設定	ENABLE V	
	キープアライブ時間(分)	3	
管理情報	優先メモリー	Standard <b>v</b>	
	FTPユーザー	ftp 🔻	
▶ログダウンロード 	ファンクション	2000	
▶ Test印刷 1 ▶ Test印刷 2			
	設定更新変更前に戻す		
。荷柱くん、11/設定の変更			
▶直結くんIV機能 ····(1)-1	2)ホストよりスプール発行	うしてください。	
↓ 工想出药時泡之			
	3) ログダウンロード		
ホスト接続設定の変更	ロクか保存されるので「タワンロード」をクリック		
▶ホスト接続機能			
		■ダウンロード zip ファイル	
▶ 直結くん.W 更記動	9770-F	解凍 PW:user	
	[ファイル一覧]		
▶セッションクローズ	rcv_lg1in.bak	■ノアイル谷重 512K:dat ファイルのみ	
	rcv_lg1in.dat	以上 : bak&dat (2件)	
		■ファイル名	
		rcv lg1in:出力先1ログ	

rcv\_lg2in:出力先2ログ

23

![](_page_24_Picture_0.jpeg)

#### ②テストプリント機能:現行のタクトスィッチ操作の改善

![](_page_24_Figure_2.jpeg)